



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 稔  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 戸谷 清隆 (TEL) 03-3238-2460  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,588	17.8	4,575	18.0	823	585.2	1,038	213.3	724	133.2
2023年3月期第1四半期	3,896	△19.7	3,877	△19.9	120	△86.3	331	△68.9	310	△57.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,123百万円( —%) 2023年3月期第1四半期 △518百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 11.06	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	4.71	4.71

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期第1四半期	百万円 74,660	百万円 47,752	% 63.7	円 銭 725.55
2023年3月期	67,601	46,086	67.9	700.13

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 47,539百万円 2023年3月期 45,874百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—

(注) 2024年3月期の配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	67,398,262株	2023年3月期	67,398,262株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,875,423株	2023年3月期	1,875,325株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	65,522,892株	2023年3月期1Q	66,017,516株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入およびトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場および債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
① 継続企業の前提に関する注記 .....	8
② 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
3. 参考情報 .....	9
(1) 四半期連結貸借対照表（前連結会計年度末比較「参考」） .....	9
(2) 四半期連結損益計算書（前年同期比較「参考」） .....	11
(3) 受入手数料の科目別内訳 .....	12
(4) 受入手数料の商品別内訳 .....	12
(5) トレーディング損益の内訳 .....	12
(6) 連結損益計算書の四半期推移 .....	13
(7) 自己資本規制比率 .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下「当四半期」と称します。）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり経済活動の正常化が進展するなか、雇用環境の改善が続き、個人消費が底堅く推移しました。企業の設備投資も脱炭素化、デジタル化の推進などを背景におおむね持ち直しの動きが続きました。一方、世界的な物価高により欧米等の中央銀行が金融引き締めを継続したことで、世界経済の減速感が強まったことなどから、わが国の輸出も弱含みで推移し、国内の生産活動も伸び悩む状況が続いています。また、物価上昇で実質賃金が減少するなか先行きは引き続き不透明な状況が続いています。

株式市場では、期初28,203円で始まった日経平均株価は、日本企業の資本効率改善への期待が高まる中、米著名投資家のウォーレン・バフェット氏が日本株に強気の姿勢を示したことをきっかけに、騰勢を強める展開となりました。日本株を再評価した海外投資家の積極的な買いが相場の上昇を牽引したことなどから、約33年ぶりの高値水準となる33,772円まで上昇し、当四半期末は33,189円となりました。

債券市場では、期初0.340%で始まった長期金利は、欧米等の中央銀行がインフレ抑制に向けて金融引き締めを続けるなか、4月中旬に0.480%まで上昇しましたが、日銀が植田新総裁のもとで大規模金融緩和の維持を決定したことなどから、当四半期末は0.395%となりました。

このような中、当社グループの業績は、主に株式委託手数料が増加したことなどから、営業収益は45億88百万円（前年同期比17.8%の増収）となり、営業利益は8億23百万円（同585.2%の増益）、経常利益10億38百万円（同213.3%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、7億24百万円（同133.2%の増益）となりました。

主な商品部門別の概況は、以下の通りです。

## (株式部門)

当四半期は、車載向けマイコンや顧客の要望に沿ったカスタム半導体といった特定領域に強みを持つ半導体メーカーや、生成AIの急速な普及で成長期待が高まっている半導体製造装置・材料メーカーなどの半導体関連銘柄を中核に、サプライチェーン再構築や省人化などを目的とした設備投資の回復・拡大を追い風とする工場自動化・ロボット関連銘柄、デジタル技術やデータ活用を通じた事業変革を支援するDX（Digital Transformation）関連銘柄などの選別および情報提供に注力した結果、株式受入手数は前年同期と比べて増加しました。

## (投資信託部門)

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をしていただくことが、当社の社会的使命であると考えています。2017年6月には「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表し、2023年6月に更新しました。なかでも質の高い投資信託を長期間、分散して保有して頂くことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当四半期は、中長期的な利益成長が期待される日本のオーナー企業に投資する「ジパング・オーナー企業株式ファンド」、米ドル建ての多様な資産に分散投資するバランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」、世界の幅広い種類の公社債等に投資する「PIMCOインカム戦略ファンド<米ドルインカム>」などの販売に注力しました。

この結果、募集手数料は前年同期比で増加しました。また株式で運用する投資信託の基準価額の上昇などもあり、投資信託の期中平均残高が前年同期比増加したことで、信託報酬も前年同期比増加しました。

(債券部門)

債券の引受高および募集取扱高が増加したことで、債券受入手数は前年同期比増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当四半期末の資産合計は、現金・預金や投資有価証券が増加したことなどにより、前期末比増加しました。

負債合計は、顧客の納税預り金等の預り金が増加したことなどにより、前期末比増加しました。

純資産合計は、配当金の支払いにより減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことや、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前期末比増加しました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	30,978	34,551
預託金	10,602	11,334
顧客分別金信託	10,582	11,314
その他の預託金	20	20
トレーディング商品	627	534
商品有価証券等	627	534
デリバティブ取引	0	0
信用取引資産	5,507	5,729
信用取引貸付金	5,265	5,430
信用取引借証券担保金	242	298
立替金	4	32
募集等払込金	2,316	3,258
未収収益	1,352	1,177
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	442	255
流動資産合計	51,880	56,921
固定資産		
有形固定資産	2,660	2,646
建物	870	861
器具備品	488	496
土地	1,299	1,288
建設仮勘定	1	1
無形固定資産	304	318
ソフトウェア	297	311
電話加入権	7	7
投資その他の資産	12,756	14,773
投資有価証券	10,935	12,968
長期貸付金	1	0
長期差入保証金	720	721
長期前払費用	24	19
退職給付に係る資産	966	969
その他	108	92
固定資産合計	15,721	17,738
資産合計	67,601	74,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
約定見返勘定	4	29
信用取引負債	596	535
信用取引借入金	209	109
信用取引貸証券受入金	387	426
有価証券担保借入金	49	55
有価証券貸借取引受入金	49	55
預り金	11,099	15,541
受入保証金	1,371	1,535
短期借入金	2,750	2,750
未払法人税等	42	226
賞与引当金	824	470
その他の流動負債	853	1,142
流動負債合計	17,591	22,286
固定負債		
繰延税金負債	2,790	3,514
退職給付に係る負債	854	845
長期未払金	14	-
その他の固定負債	99	101
固定負債合計	3,757	4,460
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	165	159
特別法上の準備金合計	165	159
負債合計	21,515	26,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	331	330
利益剰余金	30,245	30,511
自己株式	△970	△970
株主資本合計	39,605	39,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,040	7,452
退職給付に係る調整累計額	228	216
その他の包括利益累計額合計	6,269	7,668
新株予約権	211	213
純資産合計	46,086	47,752
負債・純資産合計	67,601	74,660

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益		
受入手数料	3,763	4,545
委託手数料	1,141	1,834
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	18	21
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,122	1,137
その他の受入手数料	1,479	1,552
トレーディング損益	25	16
金融収益	107	26
営業収益合計	3,896	4,588
金融費用	18	13
純営業収益	3,877	4,575
販売費・一般管理費		
取引関係費	294	280
人件費	2,210	2,322
不動産関係費	352	363
事務費	555	433
減価償却費	128	112
租税公課	50	60
その他	166	180
販売費・一般管理費合計	3,757	3,752
営業利益	120	823
営業外収益	217	216
営業外費用	6	0
経常利益	331	1,038
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	0	5
自己新株予約権消却益	11	1
受取補償金	37	-
固定資産売却益	27	-
特別利益合計	75	7
特別損失		
減損損失	0	9
固定資産除売却損	1	-
特別損失合計	1	9
税金等調整前四半期純利益	405	1,036
法人税、住民税及び事業税	8	205
法人税等調整額	86	106
法人税等合計	94	312
四半期純利益	310	724
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	310	724



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	310	724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△818	1,411
退職給付に係る調整額	△11	△12
その他の包括利益合計	△829	1,399
四半期包括利益	△518	2,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△518	2,123
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

① 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

② 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 3. 参考情報

(1) 四半期連結貸借対照表 (前連結会計年度末比較「参考」)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期末 (2023年6月30日)	増減額
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	30,978	34,551	3,572
預託金	10,602	11,334	732
顧客分別金信託	10,582	11,314	732
その他の預託金	20	20	—
トレーディング商品	627	534	△ 93
商品有価証券等	627	534	△ 93
デリバティブ取引	0	0	0
信用取引資産	5,507	5,729	221
信用取引貸付金	5,265	5,430	165
信用取引借証券担保金	242	298	55
立替金	4	32	28
募集等払込金	2,316	3,258	942
未収収益	1,352	1,177	△ 174
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	442	255	△ 187
流動資産合計	51,880	56,921	5,041
固定資産			
有形固定資産	2,660	2,646	△ 13
建物	870	861	△ 9
器具備品	488	496	7
土地	1,299	1,288	△ 11
建設仮勘定	1	1	—
無形固定資産	304	318	13
ソフトウェア	297	311	13
電話加入権	7	7	△ 0
投資その他の資産	12,756	14,773	2,016
投資有価証券	10,935	12,968	2,033
長期貸付金	1	0	△ 0
長期差入保証金	720	721	1
長期前払費用	24	19	△ 4
退職給付に係る資産	966	969	3
その他	108	92	△ 16
固定資産合計	15,721	17,738	2,016
資産合計	67,601	74,660	7,058

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期末 (2023年6月30日)	増減額
(負債の部)			
流動負債			
約定見返勘定	4	29	24
信用取引負債	596	535	△ 61
信用取引借入金	209	109	△ 99
信用取引貸証券受入金	387	426	38
有価証券担保借入金	49	55	6
有価証券貸借取引受入金	49	55	6
預り金	11,099	15,541	4,441
顧客からの預り金	9,549	10,216	666
その他の預り金	1,550	5,325	3,775
受入保証金	1,371	1,535	163
信用取引受入保証金	594	710	115
その他の受入保証金	776	824	48
短期借入金	2,750	2,750	—
未払金	585	768	183
未払法人税等	42	226	184
賞与引当金	824	470	△ 354
その他の流動負債	268	374	105
流動負債合計	17,591	22,286	4,694
固定負債			
繰延税金負債	2,790	3,514	723
退職給付に係る負債	854	845	△ 9
長期未払金	14	—	△ 14
その他の固定負債	99	101	2
固定負債合計	3,757	4,460	702
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	165	159	△ 5
特別法上の準備金合計	165	159	△ 5
負債合計	21,515	26,907	5,391
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	330	△ 0
利益剰余金	30,245	30,511	265
自己株式	△ 970	△ 970	△ 0
株主資本合計	39,605	39,871	265
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	6,040	7,452	1,411
退職給付に係る調整累計額	228	216	△ 12
その他の包括利益累計額合計	6,269	7,668	1,399
新株予約権	211	213	1
純資産合計	46,086	47,752	1,666
負債・純資産合計	67,601	74,660	7,058

## (2) 四半期連結損益計算書(前年同期比較「参考」)

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期 (2022年4月1日 2022年6月30日)	当第1四半期 (2023年4月1日 2023年6月30日)	増減率(%)
営業収益			
受入手数料	3,763	4,545	20.8
委託手数料	1,141	1,834	60.6
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	18	21	13.2
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,122	1,137	1.3
その他の受入手数料	1,479	1,552	4.9
トレーディング損益	25	16	△ 36.6
金融収益	107	26	△ 75.1
営業収益合計	3,896	4,588	17.8
金融費用	18	13	△ 28.1
純営業収益	3,877	4,575	18.0
販売費・一般管理費			
取引関係費	294	280	△ 4.8
人件費	2,210	2,322	5.1
不動産関係費	352	363	3.1
事務費	555	433	△ 22.0
減価償却費	128	112	△ 12.4
租税公課	50	60	19.5
その他	166	180	8.4
販売費・一般管理費合計	3,757	3,752	△ 0.1
営業利益	120	823	585.2
営業外収益	217	216	△ 0.5
営業外費用	6	0	△ 88.3
経常利益	331	1,038	213.3
特別利益			
金融商品取引責任準備金戻入	0	5	—
自己新株予約権消却益	11	1	△ 85.0
受取補償金	37	—	—
固定資産売却益	27	—	—
特別利益合計	75	7	△ 90.4
特別損失			
減損損失	0	9	902.2
固定資産除売却損	1	—	—
特別損失合計	1	9	378.3
税金等調整前四半期純利益	405	1,036	155.8
法人税、住民税及び事業税	8	205	—
法人税等調整額	86	106	23.5
法人税等合計	94	312	229.9
四半期純利益	310	724	133.2
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	310	724	133.2

## (3) 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2022年4月1日 2022年6月30日)	当第1四半期 (2023年4月1日 2023年6月30日)	増減率 (%)
委託手数料	1,141	1,834	60.6
(株 式)	( 1,111)	( 1,809)	( 62.8)
(受益証券)	( 30)	( 25)	( △ 18.0)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	18	21	13.2
(株 式)	( 3)	( 4)	( 27.0)
(債 券)	( 15)	( 17)	( 10.3)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,122	1,137	1.3
(受益証券)	( 1,122)	( 1,137)	( 1.3)
その他の受入手数料	1,479	1,552	4.9
(受益証券)	( 1,465)	( 1,541)	( 5.2)
合 計	3,763	4,545	20.8

## (4) 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2022年4月1日 2022年6月30日)	当第1四半期 (2023年4月1日 2023年6月30日)	増減率 (%)
株 式	1,119	1,814	62.0
債 券	17	17	2.8
受 益 証 券	2,618	2,704	3.3
そ の 他	7	9	22.4
合 計	3,763	4,545	20.8

## (5) トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2022年4月1日 2022年6月30日)	当第1四半期 (2023年4月1日 2023年6月30日)	増減率 (%)
株 式 等	△ 0	△ 0	—
債 券 ・ 為 替 等	25	16	△ 36.6
(債 券 等)	( 6)	( 6)	( 10.1)
(為 替 等)	( 19)	( 9)	( △ 51.4)
合 計	25	16	△ 36.6

## (6) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2022年4月1日 2023年3月31日)				当連結会計年度 (2023年4月1日 2024年3月31日)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
営業収益	3,896	3,582	3,789	3,662	4,588
受入手数料	3,763	3,514	3,762	3,620	4,545
トレーディング損益	25	21	0	8	16
金融収益	107	46	27	33	26
金融費用	18	13	13	13	13
純営業収益	3,877	3,569	3,776	3,648	4,575
販売費・一般管理費	3,757	3,650	3,549	3,534	3,752
取引関係費	294	330	349	298	280
人件費	2,210	2,205	2,144	2,131	2,322
不動産関係費	352	362	357	386	363
事務費	555	427	387	371	433
減価償却費	128	126	128	136	112
租税公課	50	52	47	55	60
その他	166	144	136	154	180
営業利益又は営業損失(△)	120	△ 80	226	113	823
営業外収益	217	105	124	31	216
営業外費用	6	0	1	0	0
経常利益	331	24	350	145	1,038
特別利益	75	6	2	230	7
金融商品取引責任準備金戻入	0	0	△ 0	△ 0	5
自己新株予約権消却益	11	4	2	3	1
投資有価証券売却益	—	1	—	228	—
受取補償金	37	—	—	—	—
固定資産売却益	27	—	—	—	—
特別損失	1	0	3	32	9
減損損失	0	—	—	26	9
投資有価証券売却損	—	—	—	3	—
有価証券評価減	—	—	—	1	—
固定資産除売却損	1	0	3	0	—
税金等調整前四半期純利益	405	30	349	343	1,036
法人税、住民税及び事業税	8	74	△ 41	259	205
法人税等調整額	86	△ 54	182	△ 164	106
法人税等合計	94	19	141	95	312
四半期純利益	310	11	207	248	724
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	310	11	207	248	724

## (7) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第1四半期末 (2022年6月30日)	前事業年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期末 (2023年6月30日)
基本的項目 (A)		38,140	37,818	38,606
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	5,607	6,207	7,617
	金融商品取引責任準備金	164	165	159
(B)		5,772	6,373	7,777
控除資産 (C)		4,240	4,328	4,336
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C) (D)		39,672	39,863	42,047
リスク相当額	市場リスク相当額	1,576	1,707	2,034
	取引先リスク相当額	784	572	563
	基礎的リスク相当額	3,737	3,572	3,505
(E)		6,098	5,852	6,103
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100		650.5 %	681.1 %	688.8 %